

# かえる便り 28年27号

平成28年12月22日

初冬の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

人と動物の違いはいろいろあります。人は成長するにつれ習慣を変えることが出来ます。自ら考え学習することで 想像力や創造力 を高めることが出来ます。これらは『実際には経験していないことを推しはかる』、『現在、存在しないものを新たに創り出す』力です。この素晴らしい力を高めるには、“自ら学び・考える習慣”をつけることが必要だと思います。

凡人なるものが物事を成就するには 狂を發揮せざらん

『普通の人何かを成そうと思えば、狂ったと思われる努力が必要』だと高杉晋作は言っています。怠惰な自分を良い習慣に変える努力は大変ですよ。



集団の中で、人は同じものを見、同じことを聞いていますが差が生じます。サッカーに関する考え方、原則を誰も聞いています。しかし、個人差が出ます。見る目で観ているか・聞く耳で聴いているか？です。自ら考え、疑問点や興味を持っていないと観る目・聴く耳 は育たない。育てるには基礎知識や原則を丸暗記し、記憶させる努力が必要です!!

保険会社の「アフラック」を知っていますよね。アフラックの認知度は本社のある米国でも15年前までは僅か3%だったそうですよ。認知度を高めるコマーシャル依頼を受けた広告会社の社員が懸命に考えている際、同僚が何度も「何という会社」だったかなと言うので、“アフラック、アフラック”と叫んだそうです。同僚が、『何だかアヒルが鳴いているようだね』それがヒントになり、日本でもお馴染みのアヒルのセールスマンが誕生したそうですよ!! 2年後、認知度は、何と96%になりました。 熟考しているから閃いたと思う!!